

令和3年11月1日

ひので  
議会だより

みらい



日の出町  
ひのでちゃん

No. 200

令和3年  
第3回定例会

## 新しい議会構成が決定！ 新名称の議会だよりとともに再出発！

ひので議会だよりの新しい名称が決まりました！  
応募総数 34 作品の中から選考の結果、大久野在住の清野 洋 さんから応募のありました「みらい」に決定しました。  
応募いただきました皆様ありがとうございました。

### Contents

新しい議会構成がきました	…… P2
定例会PICK UP	…… P4
一般質問 町政を問う	…… P6
決算審査	…… P12



#### 表紙のイラスト

大久野在住の小学6年生 小林咲心<sup>さくら</sup>さんが、4年生の時に「子どもたちが描く10年後の日の出町」の姿を想像し描いた作品です。議会だよりの新名称とぴった

りの作品でしたので掲載させていただきました。2020日の出町 町勢要覧にも他の作品も含め掲載されています。ぜひご覧ください♪

# 新しい議会構成が決まりました

令和3年第3回定例会において、正副議長をはじめ各種委員会等の新たな議会構成が決まりました。



副議長  
嘉倉 治



議長  
小玉 正義

このたび、議員各位のご推挙により正副議長に就任致しました。誠に光栄に存じますと共にその責任の重さを痛感しております。現在は今まで想像もできなかったコロナウイルスの災禍が世界を覆っています。日の出町では地域の特徴を生かして懸命なワクチン接種等の対策を行っていますが、今後とも叡智の限りを尽くして収束をめぐしております。

さてこの2年間、日の出町にとりまして財政的に大きな変化が起きております。東京たま広域資源循環組合からの地域振興費の10年振りの改訂が妥結し、10年でマイナス25億円となりました。この事により、種々の町施策を継続的なものとするために、議会として長期総合計画に積極的な視点を盛り込み重大な局面を乗り切ることを要望しました。社会変化に即応した独自の施策の展開や、大きな

歳入計画の挑戦などを提案しております。

また地球温暖化に起因する異常気象の影響で、都道崩壊による孤立集落が発生する災害も起きております。議会としても、土砂持ち込みや太陽光関連工事による災害の防止のため、議員提案として条例及びガイドラインの制定に積極的に関与し対策が講じられる事となりました。

いずれにしても感染症対策で全国の自治体が非常時にある中で、「わが町も今こそ多くの町民のご協力を得てこの困難を乗り切れるものと確信しております」。今後とも、町民の皆様のご指導、ご鞭撻を心からお願い申し上げ就任のご挨拶といたします。

令和3年11月1日

議長 小玉 正義

副議長 嘉倉 治

## 日の出町議会各種委員会等構成表

議 席 番 号		1	2	3	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	定 数
議 長 ・ 副 議 長													副		正	
氏 名		大 澤 弘 子	青 鹿 和 男	濱 中 直 樹	木 住 野 智 行	中 西 千 恵	清 水 浩	縄 井 貴 代 子	川 脇 敏 徳	濱 中 映 慈	平 野 隆 史	折 田 眞 知 子	嘉 倉 治	東 亨	小 玉 正 義	
種 別																
監 査 委 員										○						1
議 会 運 営 委 員 会		○				○	副	○	○			○	○	長		8
予 算 決 算 常 任 委 員 会		○	○	副	○	○	○	○	○		○	長	○	○		12
総 務 ま ち づ くり 常 任 委 員 会		○			副		○	長		○	○				○	7
厚 生 文 教 常 任 委 員 会			○	○		副			長			○	○	○		7
一 部 事 務 組 合	阿 伎 留 病 院 企 業 団 議 会					○	○	○								3
	西 秋 川 衛 生 組 合 議 会	○		○					○							3
	秋 川 流 域 斎 場 組 合 議 会		○		○						○					3
外 部 の 協 議 会 ・ 審 議 会	三 多 摩 上 下 水 及 び 道 路 建 設 促 進 協 議 会	3				2		1							○	4
	秋 川 流 域 下 水 道 促 進 協 議 会					○	○				理		理		○	5
	西 多 摩 地 域 広 域 行 政 圏 協 議 会 審 議 会												○	○	○	3
	J R 五 日 市 線 改 善 促 進 協 議 会		○	○	○				○				○	○	○	7
	三 鷹 立 川 間 立 体 化 複 々 線 促 進 協 議 会								○							○
日 の 出 町 都 市 計 画 審 議 会				○			○	○						○		4
議 会 だ よ り 編 集 委 員 会		○		○	○	○		副				長				6
日 の 出 町 議 会 I C T 推 進 委 員 会			○	長		○	○	副				○				6

※ 表内記号の説明 長=委員長 副=副委員長 理=理事

三多摩上下水及び道路建設促進協議会 1=第1委員会(上水道) 2=第2委員会(下水道) 3=第3委員会(道路)



日の出町  
「ひのでちゃん」

日の出町監査委員の選任について

濱中 映慈 氏

議会選出監査委員の平野隆史氏の退任に伴い、  
濱中映慈氏が選任されました。

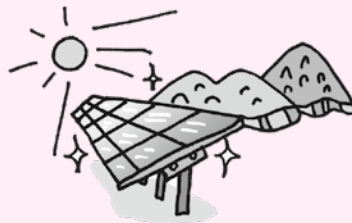
任期 令和3年9月17日から令和5年8月31日まで



町長報告第8号 日の出町太陽光発電事業の適正実施  
に関するガイドラインの制定について

このガイドラインは、太陽光発電事業と地域の共生を図り、地域住民等の  
安全な生活と、町の環境保全に寄与することを目的に制定されました。

概要として、発電量10キロワット以上の事業用設備について、太陽光発  
電事業者及び土地の所有者の責務を明確化し、抑制区域の設定や、近隣住  
民への事業説明の実施、事業実施届の提出等、設備の適正な設置及び維持管理に  
至るまでの内容を盛り込んでいます。

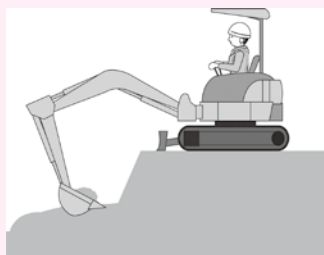


施行日 令和3年10月1日

議案第49号 日の出町土砂等による土地の埋立て等の規制に関する条例の一部を改正する条例

町内での土砂等の埋立てが増加している  
ことから、町民の生活環境の保全、及び災  
害の未然防止を図るため、規制の強化等を  
目的に改正を行うものです。

改正内容の主な  
ものとして、土地  
所有者の責務を明  
確にし、条例に違  
反した場合の罰則  
規定について強化  
するものとなっています。



また、本条例の適用除外の事業であって  
も、町にその許認可に関する一切の書類の  
写しの提出を求めるものとなっています。

施行日 令和3年10月1日

議案第47号 旧平井老人福祉  
センター解体工事  
請負契約の締結について

平成21年度に閉館し、一部を倉庫として使  
用していましたが、老朽化が進み維持管理が  
難しいことから施設の解体を行います。工事の  
概要は、建物解体工事、アスベスト除去工事  
となり、解  
体後の用  
地管理とし  
て一部アス  
ファルト舗  
装とし、木  
柵を設置し  
て管理していきます。



解体される旧平井老人福祉センター

契約金額 5,819万円  
施工業者 八王子装建  
工期 令和4年3月18日まで

# 議案と結果

## 令和3年第3回日の出町議会定例会

### <町長提出議案>

○…賛成 ×…反対

番号	議案名	自	し	公	共	明	環	結果
1	(令和2年議案第1号) 第五次日の出町長期総合計画の策定について	○	○	○	○	○	○	可決
34	日の出町事務手数料条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	可決
35	ひので塩田農産物普及センター設置及び管理に関する条例を廃止する条例	○	○	○	○	○	○	可決
36	令和3年度日の出町一般会計補正予算(第3号)	○	○	○	○	○	○	可決
37	令和3年度日の出町国民健康保険特別会計補正予算(第1号)	○	○	○	○	○	○	可決
38	令和3年度日の出町下水道事業特別会計補正予算(第1号)	○	○	○	○	○	○	可決
39	令和3年度日の出町介護保険特別会計補正予算(第1号)	○	○	○	○	○	○	可決
40	令和3年度日の出町後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)	○	○	○	○	○	○	可決
41	令和2年度日の出町一般会計歳入歳出決算の認定について	○	○	○	○	○	○	認定
42	令和2年度日の出町国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定について	○	○	○	○	○	○	認定
43	令和2年度日の出町下水道事業特別会計歳入歳出決算の認定について	○	○	○	○	○	○	認定
44	令和2年度日の出町介護保険特別会計歳入歳出決算の認定について	○	○	○	○	○	○	認定
45	令和2年度日の出町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について	○	○	○	○	○	○	認定
46	コミュニティバス購入契約の締結について	○	○	○	○	○	○	可決
47	旧平井老人福祉センター解体工事請負契約の締結について	○	○	○	○	○	○	可決
48	日の出町監査委員の選任について	○	○	○	○	○	○	同意
49	日の出町土砂等による土地の埋立て等の規制に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	可決
50	東京都市町村公平委員会を共同設置する地方公共団体の数の増加及び東京都市町村公平委員会共同設置規約の変更	○	○	○	○	○	○	可決

### <議員提出議案>

○…賛成 ×…反対

番号	議案名	自	し	公	共	明	環	結果
1	コロナ禍による厳しい財政状況に対処し地方税財源の充実を求める意見書	○	○	○	○	○	○	可決

### <各会派の名称と所属議員>

会派名	略号	所属議員(★印…会派代表者)	
自民蒼政クラブ	自	★東 享・小玉 正義・平野 隆史・濱中 映慈・川脇 敏徳・木住野 智行・濱中 直樹	7人
レモンの会	し	★青鹿 和男・大澤 弘子	2人
公明党	公	★嘉倉 治・縄井 貴代子	2人
日本共産党	共	★折田 眞知子	1人
明政会	明	★清水 浩	1人
環境といのち	環	★中西 千恵	1人



なわい きよこ  
縄井 貴代子

新型コロナウイルス感染症対策について

Q 今後のワクチン接種の在り方を伺う。

A (町長) 町に関わる方々の家族も接種対象とし、10月15日まで接種の継続を実施する。

Q 妊婦さんへの接種状況を伺う。

A (課長) 未接種の妊婦さんへ保健師が電話等で接種希望を確認し勧奨している。

Q 自宅療養者への支援の現状を伺う。

A (課長) 東京都の自宅療養者フォローアップセンターが生活物資やパルスオキシメーターの配布を行っている。

Q 3回目のブースター接種について伺う。

A (町長) ブースター接種の前に、町として抗体検証のスクリーニング調査は必要と考えている。国や東京都の動向を注視し随時検討していく。

Q コロナ禍による生活困窮者状況の把握に基づく今後の

支援対策を伺う。

A (課長) 「こひのぞのお店」再・発券(第二弾)「事業と」東京都生活応援事業補助金「コロナに負けない」非接触型決済・ポイント還元事業を実施予定。

Q 学校現場における感染対策を伺う。

A (室長) 「日の出町立学校版感染症予防ガイドライン」や「学校で児童・生徒等や教職員の新型コロナウイルスの感染が確認された場合の対応ガイドライン」に沿って対応している。

Q 教職員のワクチン接種状況を伺う。

A (室長) 100%近い教職員が接種を行っている。



皆様のご協力で12歳以上の2回目のワクチン接種率が87.4%となりました



かくら おさむ  
嘉倉 治

町の活性化を商工観光のより一層の振興策で

Q 梅ヶ谷トンネル開通を控えて周辺観光スポットの早期環境整備に着手することは町の一大使命であるが。

A (町長) 災害時の対応、大久野肝要地区へのアクセス、青梅五日市方面2方向からとなり、観光客の増大に大きく期待を寄せている。

Q 自然観光スポットとして「勝峰山」はロケスポットとしても貢献している。課題として、頂上付近までの林道舗装化、頂上付近のトイレ設置、修景整備のための森林間伐、展望台の設置のお考えは。

A (課長) 林道の舗装化、トイレの設置は国や都の補助金の活用が難しいこと、維持管理に相応の費用負担が発生する

ため先に進めない状況である。引き続き補助金の活用を念頭に置き検討したい。

Q 前橋本町長は勝峰山は観光林道として整備していくと広報等にも提言している。東京都も「町が必要と認められた場合は検討する」と言っているが。

A (課長) 勝峰山は林道改良事業補助金で7割補助となる。都とも検討していきたい。

Q 肝要の里隣接のアーティストインレジデンスは倉庫として活用されていないのは極めて残念である。ワーケーションとして活用してどうか。

A (副町長) 老朽化が進み難しい。

Q 老朽化が進み難しい。



ロケスポットにもなっている勝峰山



かわわき としのり  
川脇 敏徳

高度経済成長長期に開発された郊外戸建住宅団地など、日の出町全体の状況と今後を問う

Q 今後の課題・問題点について。

A (町長) 高齢化・人口バランスの偏りは顕著。二人世帯が全体の半数、一人世帯が増加傾向。高齢者の健康維持、一人世帯の見守り、移動利便性の確保、そして空き家予備群等の課題がある。

Q 空き家率の傾向は。

A (課長) 平成29年度の再調査で130軒あり、空き家予備軍、空き家戸数は増加傾向にある。

Q 郊外戸建団地などは公共施設整備率を誇る優良なストック、次世代に残すべく優良な資産。町でできる取組・解決策は。

A (課長) 都心への利便性、職住近接の環境、インフラの整備・更新等で町民の皆様が安全で快適な住環境を目指す。エリアマネジメントの取組

Q エリアマネジメントの取組

について。

A (課長) 町と各団体や自治会、民間企業などとの関わり方を通じて取り組んでいきたい。

Q 町の情報発信・イメージアップについて問う

A (課長) 日の出町の生活スタイル・オフィススタイルの発信について。

A (課長) 既存の取組みと合わせて町独自のタウンプロモーションの研究を進める。

Q スキルシェア・エンジニア登録制の取組みは。

A (課長) スキルシェアについて、現在、各種で参加・協力関係を構築・実施中。エンジニア登録制は検討を進める。

Q 無人販売所の宣伝は。

A (課長) 調査後、宣伝マップの作成を進める。



山間部のログ的ハウス



おおさわ ひろこ  
大澤 弘子

町づくりの方向性

Q 大久野エリアの活性化について。

A (町長) 地域の特性を活かし、観光ニーズに応じた施設整備の充実に努める。

Q 肝要の里について。

A (課長) 地元農作物の加工や地場特産品販売によるふれあい・交流の場としての機能を追求する。また、車中泊受入れのための施設整備や農林漁業体験等の新たな検討も行う。

Q 共生社会実現のための取組みについて。

A (課長) 具体的な施策は検討できていないが、令和3年3月策定の「日の出町地域福祉計画」にて挙げた内容を一つずつ実現していく必要がある。

Q 観光について

A (課長) 天然記念物の維持保全の現状について。

A (課長) シダレアカシデは昨年度に土壌改良、支柱補修等の再

生事業を実施。大久野フジ

については、倒木処理等を行っているが、今後の状況等を鑑みて適切な管理を行っていく。

Q 観光地としての今後の展望について。

A (課長) 他自治体との広域連携も図りながら、引き続き魅力発信を行うとともに、観光地としての面整備も必要不可欠である。

Q 町の公園施設について活用状況について。

A (課長) 子どもたちの居場所や憩いの場としての活用のほか、フィルムコミッション事業の取組みにも協力していく。

Q 管理について。

A (課長) 業者委託による定期的な清掃、除草作業、点検等を実施



樹勢の衰えが進むシダレアカシデ



東 亨  
ひがし しょう

日の出町地域防災計画の改定について問う

Q 自治会に加入していない住民にはどのように情報提供、啓発活動をしていくのか。

A (町長) 今後も、広報、ホームページに掲載し、今年度末新しいハザードマップを作成、各戸配布を予定等、いろいろな機会を通じて情報提供・啓発活動をする。

Q 自主防災組織である自治会向けのマニュアルや計画が必要ではないのか。

A (課長) 内閣府のガイドラインやハザードマップ等を参考にしながら、その地区を考慮した計画の支援に努める。

Q 分散避難により、自宅・車で避難される方、自治会館等の一時避難所、各小中学校等での指定避難所の開設・運営はどのように連携をしていくのか。

A (課長) 計画に記載のとおり、自治会等とも話し合いながら、避難所の運営について連携

Q できるよう協議していく。避難行動要支援者登録制度で登録されている最新の人数を伺う。

A (課長) 令和3年4月1日現在で702名の方が登録。今年度、新たに避難行動要支援システム構築を行う。

Q どの様に個別計画を策定されていくのか。

A (課長) 支援が必要な方のランク付けを行い、個人での避難が困難な場合には、行政がサポートする。

Q 支援体制は、各自治会とはどのように連携をしていくのか。

A (課長) 従前の取り扱いの通り要支援者の支援を行っていたきたい。



令和3年3月に改訂された日の出町地域防災計画



中西 千恵  
なかにし ちえ

谷戸沢処分場、二ツ塚処分場からの被害、エコセメント化施設からの健康被害について

Q 小学生たちのアレルギー性疾患が増えていると思われるが。

A (室長) 確かに日の出町の児童生徒は東京都の平均及び全国平均に比べて、特に目や鼻のアレルギー疾患が多いのは事実。花粉症の原因となる杉及びヒノキが日の出町は都市部に比べて非常に多く、それによって飛散量も多い関係で子どもたちがその疾患を発症、疾患を持っていると考える。

Q 放射能地上表面測定によるデータから、エコセメント化施設に近いほど汚染濃度が高いが。

A (課長) 循環組合では二ツ塚処分場内において空間放射線の測定を実施している。その測定結果から特に問題は無い。エコセメント化施設の汚染

水処理場から排出される汚染水は八王子水再生センターに直結して、最終的に多摩川を汚染していると思われるが。

A (課長) 放流水中の放射能濃度は測定当初のデータより不検出となっておりことから、放射能によるものも含め環境への影響は無いものと考え

Q 最終処分場の地温について。

A (課長) 谷戸沢処分場の廃止基準である地温36度を下回る状況になるまで、まだしばらく年月を要すると聞いている。



エコセメント化施設





おりた まちこ  
折田 眞知子

公共サービスの質と生活で  
きる賃金底上げのために  
「公契約条例」の制定をも  
とめる

Q 現状と課題は。

A 西多摩地域市町村公契約検  
討部会を平成25年度から立  
ち上げ意義・目的・メリッ  
ト・デメリット・運用にあ  
たっての問題点等、行政の  
課題として研究・情報の共  
有化を図ってきた。

Q メリットは。

A 業務の質を確保するため適  
正な価格をもって事業を実  
施する必要があるという認  
識が職員の中に浸透し、契  
約の発注や管理に対し理解  
を深めることができた。デ  
メリットは事業者側の提出  
書類が多く煩雑で、下請け  
業者の条例への理解が不十  
分なことである。

Q 「校則見直し」の指導状況  
は  
子どもの意思を尊重した校

A

則づくりについて。

教員が規則にとらわれ、規  
則を守らせることのみ指  
導になってきている現状があり、  
子どもたちがなぜこの決ま  
りを守らなければならぬ  
のかの根幹の部分が不十分  
になっていったという実態を  
踏まえ、令和元年から見直  
しをしている事例がある。

Q

いきなり配備されたc v 22  
オスプレイへの対応は  
横田騒音訴訟で問題になっ  
ている騒音指数の確認は。

A

騒音の苦情を報告する相手  
が、横田防衛事務所であり、  
騒音指数の内容など情報提  
供いただけるものか、確認  
したい。



横田基地へ飛来するオスプレイ



あおしか かずお  
青鹿 和男

危機対応について

Q

職員同士の横の連携が取れ  
ていない、職場の「個人商  
店化」が発生するなど職場  
組織の実態は。

A

人数が小規模な自治体にお  
いては、ある程度やむを得  
ないものはある。

Q

業務が複雑多様化する中、  
職員それぞれが異なる業務  
を行っている。仕事に悩  
んだりつまずいたりしても  
他の職員に相談できないな  
どの職場環境はないか。

A

全くないとは言いつれない。

Q

効率的に仕事を進めるため  
に行われている事務分掌の  
細分化は職員一人ひとりを  
孤立化させていると言える  
のではないか。『分担』に  
よる「分断」が起こってい  
るともいわれるが、お考え  
を伺う。

A

全くないとは言いつれない、  
むしろ新しい仕事が発生し  
たときにはどの部署が担当

するのか問題になりかける  
ことがある。職員一人ひと  
りの意識の持ち方でも変  
わってくる。

Q

学校給食センターについて  
本宿小学校地内にある給食  
センターは、現在、老朽化  
が進んでいると思うが、建  
替計画は。

A

あきる野市と共同で建設す  
る計画である。

Q

建替資金など現時点での見  
積は。

A

共同で建設する場合、約  
33億2千万円と想定。

Q

建替時期は。

A

令和7年度中の稼働を目指  
している。



老朽化が進む学校給食センター



清水 浩

日の出町におけるDX（デジタル・トランスフォーメーション）の取り組みについて

Q デジタル化の推進状況について伺う。

A 窓口申請手続きの電子化や行政手続きのオンライン化システム構築には至っていない。職員の共通認識を深めた上で、やるべきこと。できることから着実に取組みを行う。

Q 電子決済及び申請について伺う。

A 電子マネーによる納税を実施しているが、その他の分野ではまだ取組が進んでいない。キャッシュレス決済の利用が増えていることから、今後必要な部門における導入検討を進めていく。

Q マイナンバーカード取得促進について伺う。

A 全国での交付率は34.2%、町の交付率は32.0%で件数は5千347件、パソコンや

スマートフォンを使いマイナンバーカードの証明機能を利用する事で窓口に来なくても行政手続きができるなど、行政のデジタル化の基盤となるマイナンバーカード取得促進が重要になると認識している。

Q 広報のデジタル化について伺う。

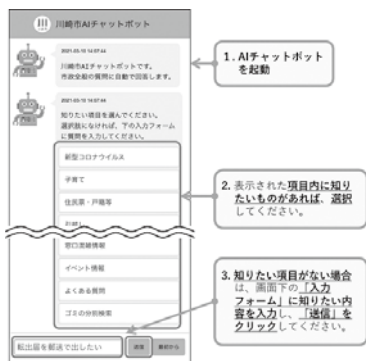
A 今のところは考えていない。

Q AI型チャットボットの導入について伺う。

A 導入していただけるように取組んでいく。

Q 施設の予約システムについて伺う。

A 登録をすれば予約が可能、空き状態の確認は、登録なしでも可能。



川崎市のAIチャットボット 出典：川崎市



濱中 直樹

商工業の現状と今後の振興策について

Q 三吉野工業団地土地画整理事業の概要は。

A 総事業費は82億円。財源は、都交付金約33億7千5百万円、保留地処分金約42億5千3百万円、町の一般会計繰入金約5億145万円、その他約6千9百万円。同時期、首都圏中央連絡自動車道整備が進められ、職住近接の自立型都市、町の産業振興と雇用の拡大を進める三吉野工業団地が形成された。

Q 工業団地形成後、町内企業数に変化があったか。

A 16年度時点で立地企業は61社。その後、撤退、拡張、立地などにより現在は、約50社程度。

Q 工業団地土地画整理事業前後で、法人町民税への影響は。

A 整理事業前後の法人町民税調定額3か年度平均値で比

較すると約6千4百万円増額。全てが工業団地の影響とは言えないが、この増額は工業団地の影響が大きいと考える。

Q 町内企業での雇用拡大を図るために行政ができることは。

A 町民と町内企業のジョブマッチングは職住近接への一つの方策と考える。

Q 商工振興ひろばが、その好立地を生かしていない原因は。

A 出店条件により、新規創業する場合は出店できない。このことが要因の一つ。

Q 持続的操業環境を創出するために必要なものは。

A 「異業種・異文化との交流による新たなつながりを形成する」「情報と技術交流による人づくりへ取組む」ことが課題解決に必要。





ひらの  
**平野 隆史**  
たかし

**砂防ダム（砂防堰堤）調整池の現状について**

**Q 町内における砂防ダム（砂防堰堤）及び調整池の設置箇所は何箇所あるのか。**

**A** 砂防ダムについては、東京都西多摩建設事務所が所管。

東京都が管理している砂防ダム（砂防堰堤）などは、町内に30基ある。調整池については、三吉野桜木区画整理地区内の東京リハビリ協会北側（建設課管理）、三吉野工業団地内の三吉野欠下1号公園（まちづくり課管理）、平井中学校下（学校教育課管理）の3箇所。  
**砂防ダム（砂防堰堤）及び調整池の点検等の管理について。**

**A** 東京都が管理する砂防ダム（砂防堰堤）は、5年に1回定期的に施設点検を実施している。調整池の管理については、建設課では、植栽地の草刈りを年2回、開



大雨時重要な役割を担う調整池

口部の清掃を年1回行っている。まちづくり課では、除草等は、状況に応じて実施している。学校教育課では、8月頃に、点検、草刈りを行っている。

**Q 近年、時間当たり100ミリを超える降雨量が記録されているが、調整池の容量は大丈夫なのか。**

**A** 過去の台風状況から、今のところ処理しきれていると思っている。

### 請願・陳情は！

12月の定例会では、11月15日までに受理したものについて審議します。それ以降の受付の場合は、次回定例会で審議することになります。

平成28年9月20日より、日の出町議会請願及び陳情取扱要綱が制定されました。

- 件名は、おおむね50字以内、趣旨、及び理由は合わせておおむね1,500字以内としてください。
- 郵送された陳情書は、要望書扱いとなりますので、必ず陳情者が持参してください。（開庁時にご来庁願います。）
- その他、詳しいことは議会ホームページの、日の出町議会請願及び陳情取扱要綱または議会事務局まで問い合わせください。

### 本会議の会議録をインターネット公開しています。

会議録とは、議会の活動経過を開会から閉会まで詳しく記録した公文書です。

知りたい情報を広域的確に調べることができますので、積極的にご活用ください。

#### アクセス方法

町のホームページ  
([www.town.hinode.tokyo.jp](http://www.town.hinode.tokyo.jp))

↓  
町議会

↓  
会議録

↓  
会議録検索システム



日の出町議会情報には「議会開催日程・内容・議会だより」等も掲載しています。

決算を集中的に審査する予算決算常任委員会が行われ、活発な質疑応答が交わされました。  
17日の本会議最終日には、委員長による審査経過・審査結果の報告の後、採決により5つの会計決算全てが認定されました。

## 主なQ & A

### 一般会計

**Q** 財政状況の目安となる経常収支比率<sup>\*</sup>の状況は。

**A** 現在、105・5%。循環組合からの地域振興費10億円を加算した場合は88・4%。都内の平均が90・5%、西多摩の平均が90・3%となっており、概ね他市町村と変わるところはないと認識している。

**Q** 投資的経費がマイナスになっているが。

**A** 入札不調、本宿小改築工事の延期等が要因。投資的経費の削減ではない。今後も財源を確保し必要な事業を行う。

**Q** 新型コロナウイルス感染症による町税への影響は。

**A** 個人住民税は大きな影響がないと考えている。法人住民税は法人税率改定の影響で28・5%減。しかし、法人住民税も将来的に大きく減少するとは予想していない。

**Q** 基金への繰入れについて。

**A** 財政調整基金は単年度における一時的な経費増加や歳入変動補完を目的としている。決算額を目安に基金繰入を行う際は、予算の肥大化を招かないよう留意することが重要と考えている。

**Q** テレワーク環境構築とアフターコロナでの活用について。

**A** 20台のパソコンを購入し、環境整備を行ったが、適合業務

が少ない状況である。一方でオンライン会議の普及により効率性は高まった。今後も研究を重ねていく。

**Q** 情報公開制度における新たな基準を設けるなどの検討・研究について。

**A** 東京都が令和4年1月に運用解釈等の改正を行うと聞いている。各所で改正の機運が高まっている状況であるということとは認識している。町としても動向を見ながら検証していく。

**Q** コロナの影響から支援金と貸付金が増額された阿伎留病院企業団組合経費の今後の見通しは。

**A** 受診控えの影響はあるが、国や東京都からのコロナ対策補助金で運営されていくと見ている。

**Q** 後期高齢者の医療費窓口負担が2割となった場合、町の医療費助成事業の見直しは。

**A** 窓口負担は3年間の激変緩和措置が設けられる。町が行っている助成経費は1割負担の

前提で移行する事業と考える。

**Q** ごみ減量・リサイクル事業の総括について。

**A** コロナ禍で、ごみ量が微増した。一般廃棄物の組成分析調査から得た情報を活かし、資源ごみの分別を継続的に啓蒙していく。プラごみの分別は現在検討中。

**Q** 日の出町商工振興ひろばの課題について。

**A** 現在1店舗のみの出店となり、出店規定の見直しが必要と考える。商工会からも、キッチンカーを集め、イベント開催で賑わいづくりしたいとの提案がある、町としても支援をする。

**Q** つるつる温泉センターの運営改善について。

**A** 町の一番の集客ポイントでもあり、雇用の場でもある。地場野菜を取り入れたメニュー開発や、メニューの入れ替え、ホームページのリニューアルで魅力の発信に努めている。今後修繕計画に基づく整備を

進める。

**Q** **ロケ支援事業について。**

**A** ドラマ系のロケが増加している。町内事業者に、合わせてロケ弁1918食の受注を受けた。観光協会を取りまとめているが、美味しいと好評である。

**Q** **児童の健康診断結果について。**

**A** 要検査だった場合は、学校から保護者へ手紙で通知し、専門医療機関の受診を依頼している。

**Q** **通級指導教室の利用について。**

**A** 文部科学省の統計によると、町の通級利用は小学校6%、中学校7%で全国平均並である。町では支援教育を充実させるよう努めており、対応力が培われてきている。また、保護者にも理解促進の啓発を進めた結果、相談数が増えている。

**Q** **平井小学校、平井中学校、大久野中学校におけるキュービクル式高圧受電設備の工事概要について。**

**A** 令和2年度については松尾1号線の舗装の復旧工事を完了した。今後は、河川の復旧及

**A** 老朽化が進み、すべての特別教室にエアコンを設置した場合に耐えられる電力にするため、更新工事を行った。

**A** 文部科学省が推進するギガGIGAスクール構想※について、

**Q** **日の出町における対応は。**

**A** ICT環境の整備運用を目的とするのではなく、授業の中に一部取り入れ、これまでの教育方法と融合させながら活用していく。

**Q** **オンライン授業を子どもたちが平等に受けられるようにするため、今後必要なことは何か。**

**A** インターネットを通じた配信となるため、教科書の著作権に対する補償について、別途予算を立て支払う必要がある。また、各家庭におけるネット環境の問題についても、課題としている。

**Q** **台風19号による災害復旧の進捗状況について。**

**A** 令和2年度については松尾1号線の舗装の復旧工事を完了した。今後は、河川の復旧及

び橋梁の撤去を行う。林道については、令和7年度の完了を予定している。

**Q** **基金に関する目標額について。**

**A** 10億円を割り込まないよう目標を立てている。現時点での財政調整基金の残高については、21億3千万弱となっている。

**Q** **森林環境譲与税の活用について。**

**A** 町有林があり、活用を目指し東京都と協議中である。

**特別会計**

**国民健康保険**

**Q** **新型コロナウイルス感染症による減免制度の利用者数と金額は。**

**A** 令和元年度4世帯6万3100円、令和2年度8世帯99万7900円。

**Q** **国保滞納差し押さえの状況は。**

**A** 他の税も含め38件。滞納整理業務等人材派遣を約500万円です委託し改善に努めている。

**下水道事業**

**Q** **日の出町地の下水道の雨水侵入水対策について。**

**A** 緊急性は無い。老朽化のため令和4年度以降に更新事業を進めていく。

**介護保険**

**Q** **低所得者の介護保険料軽減について。**

**A** 消費税増税に対し負担軽減を実施している。

**後期高齢者医療保険**

**Q** **後期高齢者医療費の窓口負担が2割となる方への情報提供は。**

**A** 消費税増税に対し負担軽減を実施している。

※経常収支比率とは・・・地方公共団体の財政構造の弾力性を判断する指標で概ね70%から80%の間であることが理想とされています。  
※GIGAスクール構想とは・・・文部科学省が推進する、小中高等学校などの教育現場で児童・生徒各自がパソコンやタブレットといったICT端末を活用できるようにする取り組み。

# 議 会 日 誌

## 議会視察活動

去る8月11日に町内の太陽光発電施設建設現場、残土埋立て現場を視察しました。

雲龍寺の太陽光発電  
施設建設現場



二ツ塚の残土埋立て現場

## 12月定例会日程(予定)

日	月	火	水	木	金	土
11/21	22	23	24	25	26	27
	議会運営 委員会					
28	29	30	12/1	2	3	4
		本会議 (議案審議)		本会議 (一般質問)		
5	6	7	8	9	10	11
	本会議 (一般質問)	総務 まちづくり 常任委員会	厚生文教 常任委員会	議会運営 委員会		
12	13	14	15	16	17	18
		本会議 (議案審議)				
19	20	21	22	23	24	25

会議日程は、変更となる場合があります

## 議会だより編集委員

木住野 智行      縄井 貴代子      濱中 直樹  
 中西 千恵      折田 眞知子      大澤 弘子  
 (編集委員長)

## 編集後記

新型コロナの緊急事態宣言が解除され皆様ほっとされていることでしょう。しかし油断は禁物。第5波の時に、コロナにかかった友達は入院もできなく自宅療養となりました。食料とパルスオキシメーターが西多摩保健所から届いたのは3日後でした。その間とても不安で熱も出て苦しかったそうです。

コロナで疲れた心と体を癒してくれるのは、日の出町の豊かな自然です。不思議な習性のアサギマダラ蝶が優雅に飛んでいます。1000キロも2000キロも飛んで海も渡るそうです。日の出町を出発したアサギマダラ蝶は今どこにいるのでしょうか。

編集委員 中西 千恵

発行 日の出町議会 編集 議会だより編集委員会

〒190-0192 西多摩郡日の出町平井2780 TEL 042 (588) 5148 (直通) FAX 042 (597) 4369

再生紙を使用しています。